



Sobo, Katamuki
and Okue
Biosphere Reserve

祖母・傾・大崩 ユネスコエコパーク 大分県エリア

おすすめルート 見どころマップ



撮影：市ノ瀬孝

ユネスコエコパークのしくみ

ユネスコエコパークとは？

ユネスコエコパークは、生態系の保全と持続可能な活用の調和を目的として、1976年にユネスコが開始した事業です。「世界遺産」が手つかずの自然を守ることを原則とする一方、ユネスコエコパークは自然と人間社会の共生が目的となっています。登録総数は124カ国の701地域にわたります。(2019年6月現在)



国内登録地：10カ所(2019年6月現在)

白山(石川県、岐阜県、富山県、福井県)、大台ヶ原・大峯山・大杉谷(三重県、奈良県)、志賀高原(長野県、群馬県)、屋久島・口永良部島(鹿児島県)、綾(宮崎県)、南アルプス(山梨県、長野県、静岡県)、只見(福島県)、祖母・傾・大崩(大分県、宮崎県)、みなみ(群馬県、新潟県)、甲武信(山梨県、埼玉県、長野県、東京都)

正式名称
Biosphere
Reserves
(生物圏保存地域)
ユネスコ
エコパーク

3つの機能と地域

それぞれの機能は独立のものでなく、ユネスコエコパークを相互に強化する関係です。この3つの機能を果たすために3つの地域を設定しています。

保存機能

(生物多様性の保全)
人間の干渉を含む
生態地理学的区域を代表する
生態系を含み、生物多様性の
保全上重要な地域で
あること。

学術的 研究支援

持続可能な発展のための
調査や研究、教育・研修の場を
提供していること。

経済と 社会の発展

自然環境の保全と調和した
持続可能な発展の国内外の
モデルとなりうる取組が
行われていること。

核心地域

自然環境を
厳格に保護しなければ
ならない地域

緩衝地域

核心地域と移行地域の
間のクッションとして、
人間活動から核心地域を
保護するための地域

移行地域

人が暮らしを営み、
環境に配慮した産業活動など
持続可能な発展を
目指す地域



大分県生活環境部自然保護推進室 TEL 097-536-1111 (県庁代表)

大分県佐伯市エコパーク推進室 TEL 0972-25-4118 (直通)
大分県竹田市商工観光課 TEL 0974-63-4807 (直通)
大分県豊後大野市商工観光課 TEL 0974-22-1001 (代表)

詳しい情報は公式ホームページでお知らせしています！
祖母・傾・大崩 ユネスコエコパーク推進協議会公式ホームページ
<http://sobokatamuki-br-council.org/>

2020年3月発行



SAIKI CITY 佐伯市



鷹鳥屋山の自然林



1 藤河内溪谷

原生林が生い茂る祖母傾国定公園の大分・宮崎両県にそびえる夏木山に源を発する約8kmの溪谷。清流と花崗岩の一枚岩でできた自然の造形美を楽しむことができます。無数のおう穴、透明な美しさをたたえたいひょうたん淵などがあり、沢沿いの遊歩道から眺めることができます。

所 佐伯市宇目木浦内 P 10台 開 佐伯市役所エコパーク推進室 Tel. 0972-25-4118

MAP C-5



所 佐伯市宇目大字南田原 P 5台 開 佐伯市役所エコパーク推進室 Tel. 0972-25-4118

3 夏木山

アケボノツツジが群生することで有名。例年、4月下旬からゴールデンウィークにかけてシャクナゲとともに多くの登山者の目を楽しませます。標高1,386mの山頂から、祖母山・傾山・大崩山を眺めることができます。

所 佐伯市宇目 P なし 開 佐伯市役所エコパーク推進室 Tel. 0972-25-4118

MAP C-5



佐伯市の 周辺スポット



ととろのバス停

1980年頃、遠くのバス停まで歩く子どもたちを見かねた轟(ととろ)地区の大人たちがバス会社と話し合い、設置されました(現在は廃線)。自然と深くつながり生活していた時代の雰囲気アニメ「となりのトトロ」のイメージと重なります。

所 佐伯市宇目大字南田原



祖母傾・大崩山系フォトコンテスト2016



最優秀賞

タイトル
「宇目町の雲海」
撮影者：深田 範雄さん
(大分県豊後大野市)
撮影場所：佐伯市宇目

祖母・傾・大崩 ユネスコエコパークの 動植物

オオムラサキ

絶滅が危惧されているオオムラサキは、鮮やかな色合いが特徴で日本の国蝶にもなっています。



オオムラサキ

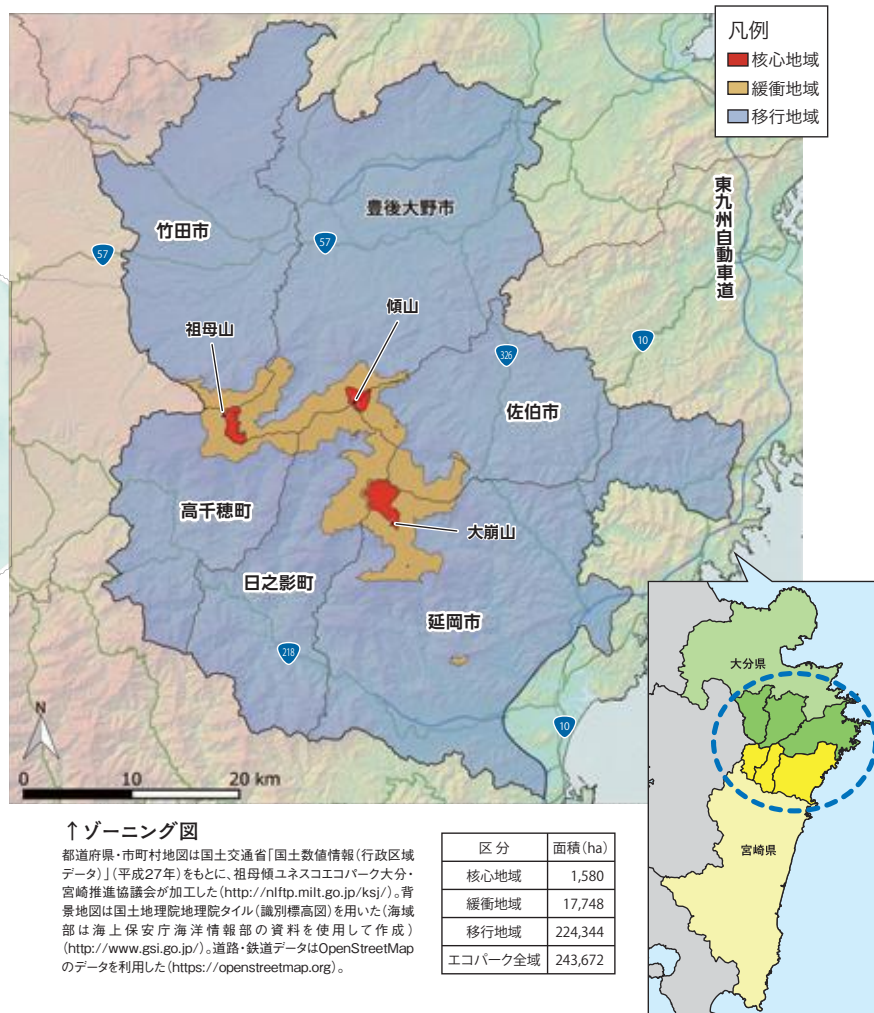
撮影：三宅武



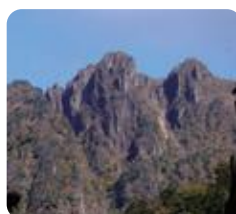
Sobo, Katamuki
and Okue
Biosphere Reserve

祖母・傾・大崩 ユネスコエコパーク

大分県と宮崎県にまたがる祖母・傾・大崩山系とその周辺地域は、独特な景観美を有する特有の地形地質によって、多様かつ貴重な生態系が発達しています。また、この豊かな自然を人々が敬い、守り、その恵みを上手に活用しながら暮らしてき地域です。



祖母・傾・大崩 ユネスコエコパークの特徴



急峻な山岳地形と 美しい渓谷

火山活動に伴う岩峰群が随所に見られ、人々を魅了する荘厳な断崖や低山部の美しい渓谷など、独特な景観美を有しています。



幅広い植生と希少性

幅広い植生が見られるとともに、ニホンカモシカやソバサンショウウオなどの希少種が生息する生物種の宝庫です。



豊かな自然の保全と活用

自然への畏敬の念とともに、住民による自然保護活動や自然資源の持続的な利活用(農林業や観光業)が図られています。